



学校だより

学校教育目標

- 優しい子
- 考える子
- 元気な子

小川町立小川小学校 令和5年7月3日 第4号 文責 校長 須郷 聖子

「心のこもったあいさつと感謝の気持ちがつたえられる子になろう。」



早いもので夏休みまで、1ヶ月足らずとなりました。学校では1学期のまとめの時期となりました。先日の授業参観では、多くの皆様に参観していただきありがとうございました。お子さんの成長を感じていただけましたでしょうか。担任から、夏休みの家庭での過ごし方などのお願いがあったかと思います。御家庭でお子さんとともに確認をしていただき、子供たちが元気に、そして安全に夏休みが過ごせるよう御協力をお願いいたします。

さて、先月の全校朝会で、『心のこもったあいさつ』と『感謝の気持ちを伝える』ことについて全校児童に以下のような話をしました。

きもちのよいあいさつの仕方をお話しします。

ポイント1 あいさつは、相手より先にしましょう

ポイント2 あいさつは、相手をみてみましょう

ポイント3 あいさつは、心をこめてみましょう

ポイント4 あいさつは、笑顔でしましょう

去年も、同じようなお話をしましたが、今年は1つ増えています。

4つ目のポイント・・・『笑顔』です。

のびっ子のみんなには、身近の人にも『ありがとう』『ありがとうございます』という感謝の気持ちが言える子になって欲しいと思います。

例えば、登下校のボランティアの方には、朝のあいさつ『おはようございます』だけではなく、見守ってくださっているお礼の『ありがとうございました』という感謝の気持ちが伝えられるようになって欲しいのです。ボランティアの皆さんは、のびっ子のみんなが、安全に登下校ができるようにという気持ちでいつも見守ってくださっています。

ぜひ、みんなからは、感謝の気持ちを言葉で表すことができるようになって欲しいのです。

笑顔で元気よくあいさつをすることで、相手はともかく自分自身も元気になります。

感謝の気持ち『ありがとう』を伝えたあとは、自分自身が穏やかな気持ちになることでしょ

う。

学校では、私が廊下を歩いたり教室訪問をしたりすると、児童は『おはようございます!』『こんにちは!』などと素敵な挨拶で出迎えてくれます。

純粋で素直なのびっ子たちには、これからも豊かな心をたくさん育んでいって欲しいです。

1学期もあと少し・・・ひまわりの花のように夏の太陽を沢山浴びて、元気いっぱいにご

ごして欲しいと思います。



学校の様子



6月3日(金) プール開き

水の事故がないように、どの学年も学習のきまりを守って、元気に入水しています。学年、個人での目標があります。自分の目標に向かって少しでも長く、早く、上手に泳げるようになって欲しいです。



6月7日(水) おがわ学

立教大学の学生が教材開発の一環として、和紙についての紙芝居(2年生対象)やすごろくゲーム(4年生対象)を作成し、授業を実施いたしました。和紙が何から出来ているのか初めて知った児童もいました。



6月8日(木) 3年社会科見学

ヤオコーに行き、普段目にすることのできないお店の裏側を店長さんに説明していただき、精肉や野菜が店頭に並ぶまでの様子を見学しました。また、300円以内で家族と相談した商品を買いました。



6月13日(火) 音楽朝会

♪『メッセージ』♪

2年生が、全校児童の前で歌声を発表しました。世界の国のあいさつを表示しながら、元気に歌いました。司会の児童も大変立派に進行役を務めてくれました。



6月22日(木)・23日(金)

5年宿泊学習(小川げんきプラザ)

雨に濡れながら登山をしてげんきプラザに到着しました。夜は室内でのキャンドルファイヤーとなりましたが、『友情・感謝・勇気・希望』の火を灯し、みんなでキャンドルを囲みながら踊ったジンギスカンやゲームは最高に盛り上がりました。2日目はカレー作りをしました。仲間と協力して過ごした時間は、忘れがたい思い出となり、互いの絆を深めたことと思います。



【お知らせ】

夏季休業中の、児童への水泳指導はありません。(今年度も厳しい暑さが予想され、登下校時の熱中症の心配だけでなく、気温とプール水温が上昇してしまい、入水ができなくなることがあるためです。)

